

平成 27 年度第 1 回
大阪府公立大学法人大阪府立大学評価委員会
議事要旨

- 1 日時 平成 27 年 8 月 4 日（火）午後 1 時 30 分～
- 2 場所 国民會館武藤記念ホール（小ホール）
- 3 出席委員 喜多委員長代理、篠藤委員、兵庫委員、山崎委員
- 4 議事内容

（1）委員長の選任について

大阪府地方独立行政法人評価委員会条例第 5 条の規定に基づき、委員の互選により、異議なく、喜多委員長代理が委員長に選任された。

（2）平成 26 事業年度業務実績の評価について

法人から平成 26 事業年度の業務実績について報告があり、その後委員による質疑応答、小項目評価についての審議が行われた。

<主な意見>

- ・平成 26 年度獣医師国家試験の合格率低下については、全国的な平均合格率の低下に認められるように、試験の難易度が高くなるなどの要因も考えられるが、合格率向上にむけた大学としての継続的な対応を期待する。
- ・留学生派遣の促進について、数値目標をもってさらなる対応が期待される。
- ・出前授業等を多く実施し、また SIP プロジェクトの採択をうけるなど、計画以上の事業を実現したことについて評価できる。
- ・教員業績評価制度については一定の処遇反映を開始するなど、年度計画に基づき実施していることについて評価できる。
各々の専門分野の状況をふまえた制度が導入されているところであるが、教育・研究活動がより充実するように、その運用について引き続きより適正な制度の検討及び実施に期待する。
- ・優れた女性研究者の確保及び育成のため、女性研究者支援事業のさらなる充実を図りたい。
- ・大学教員数については、今年度は数値目標を達成していないものの、平成 26 年度当初 686 名から平成 27 年度当初 662 名と可能な範囲で着実な削減は行われており、計画の実施は一定進められていると認められる。

教育研究水準の維持及び向上のためには、教員の配置について細心の注意が払われるべきであり、引き続き、教員の適正配置に向けた取組みに努められたい。

- 大学の有する研究シーズや技術支援等のノウハウを活かしつつ、引き続き外部資金獲得に向けた取組みに努められたい。
- 「データで見る公立大学法人大阪府立大学」の内容は、充実してきており、今後も幅広く各方面において活用されることを期待する。
- 学生に対するメンタルヘルスケアについての啓発、ハラスメントに対する予防措置の検討、実施に期待する。

以上